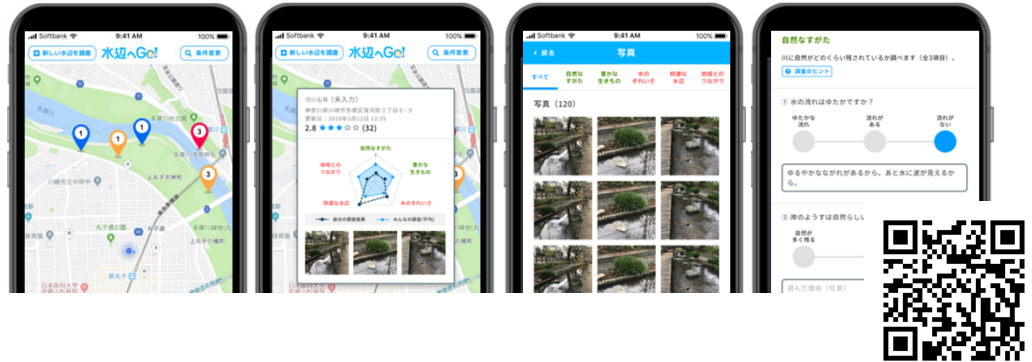


水辺へいざなう「水辺へGo！」

株式会社日水コンは、「水辺へGo！」という水辺のすこやかさ指標を使って川などの水辺環境を調べることで、「水辺の見方」を知り、水辺への関心を高めるためのアプリを開発しました。水辺のすこやかさ指標とは、環境省が策定したもので、川の景観や生きもの、水のきれいさ等の視点を定めたものです。

水辺へGo!



1. アプリの特徴

①スマホで簡単、手軽な調査

特別な装備は必要なく、スマホひとつで始められます。

②水辺データ(調査結果と水辺写真)の蓄積と共有

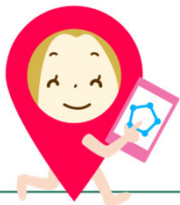
調査結果と水辺写真を継続して蓄積することができます。データはクラウドサーバに保存され、リアルタイムで共有できます。

③データの有効活用

環境教育や研究材料としてご利用できます。ビッグデータになれば、水辺整備における住民の声として活用できます。

④情報発信

水辺と触れあうきっかけづくりや水辺の魅力、水辺環境保全活動のPRに活用できます。



普通河川や準用河川の写真を蓄積できるアプリは、水辺へGo! だけ♪

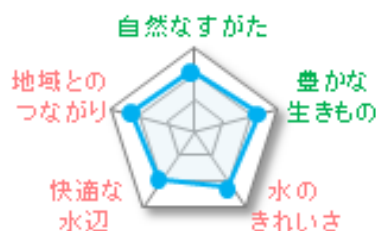
2. 活用イメージ

カテゴリ	活用事例	具体的な取り組み内容	効果
学校	<ul style="list-style-type: none"> 環境教育 研究 	<ul style="list-style-type: none"> 環境教育の実施(3ステップを推奨) <ul style="list-style-type: none"> ✓ 講義: 河川(可能であれば学校周辺)に関する理解を深める ✓ 調査: 水辺へGo!を活用したフィールドワーク ✓ 議論: 調査結果を考察する 	<ul style="list-style-type: none"> 水辺に関わる事業への興味拡大や、それによる学習意欲の向上 入学希望者や研究者等への対外的アピール
企業	<ul style="list-style-type: none"> 社会貢献 	<ul style="list-style-type: none"> 水辺調査を継続的に実施し、結果をコーポレートサイトやCSR報告書等で公開する <ul style="list-style-type: none"> ✓ 社員が水辺周辺でゴミ拾いを行い、水辺調査を実施する ✓ 生物保全活動を展開している水辺で、水辺調査を実施する 	<ul style="list-style-type: none"> 社会貢献に積極的な企業として対外的なアピール 就活生へのアピールと有用な人材の確保
住民団体等	<ul style="list-style-type: none"> 水辺環境の保全 活動PR 	<ul style="list-style-type: none"> 水辺調査を継続的に実施し、結果を地域や自治体に報告する 	<ul style="list-style-type: none"> 地域住民の水辺に対する意識向上のきっかけづくり 活動の活発化による参加者の増加及び次世代への継承
自治体	<ul style="list-style-type: none"> 市町村内の全水辺調査結果の収集 	<ul style="list-style-type: none"> 住民へ調査実施の呼びかけ 水辺調査結果データの水辺整備事業への活用 	<ul style="list-style-type: none"> 住民との協働事業 住民の水辺整備に対する理解促進 水辺を訪れる観光人口の増加

3. 水辺のすこやかさ指標

5つの視点	項目		
I. 自然なすがた	①流れる水の量	自然環境を表す	
	②岸の様子		
	③魚が川をさかのぼれるか		
II. 豊かな生きもの	①川原と水辺の植物		
	②鳥のすみ場		
	③魚のすみ場		
	④川底の生きもの		
III. 水のきれいさ	①透視度		人間活動を表す
	②水のおい		
	③COD		
IV. 快適な水辺	①景色(感じる)		
	②ごみ(見る)		
	③水とのふれあい(触る)		
	④川のかおり(かぐ)		
	⑤川の音(聞く)		
V. 地域とのつながり	①歴史・文化		
	②水辺への近づきやすさ		
	③日常的な利用		
	④産業などの活動		
	⑤環境活動		

水辺のすこやかさ指標は2009年に環境省が策定した指標で、川を取り巻く環境を5つの視点で調べていきます。各視点の下に複数の項目がぶら下がっており、写真を参考にしながら3段階で判断します。自然環境(緑色)と人間活動(ピンク色)がバランスが取れている状態を「すこやかである」としています。



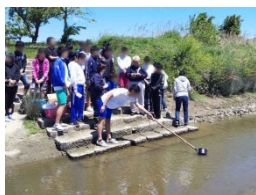
環境省が作成した冊子
(日本の代表的な川の写真を載せています)



東京家政大学



日本大学



名城大学附属高校



兵庫医療大学

川はともだち(荒川区)

4. 活動実績

水辺へGo!※を利用した指標の普及活動は、大学や住民団体を中心に行っています。

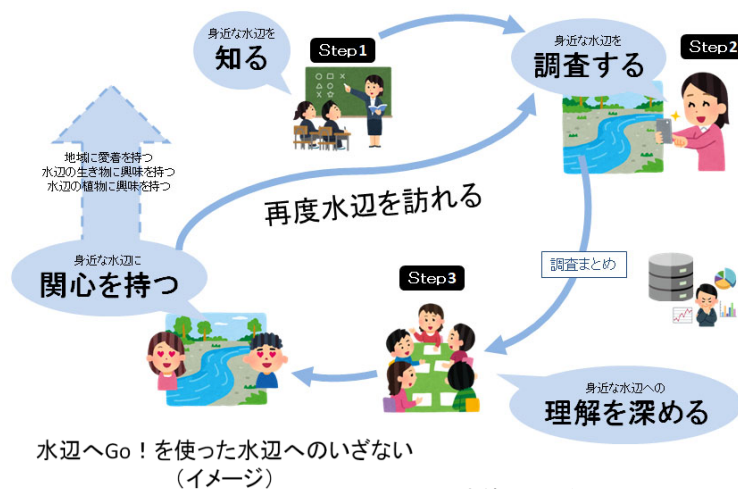
2018年度

東京家政大学、日本大学、兵庫医療大学

2019年度

名城大学附属高校、仁川学院中学校

川はともだち(荒川区)、水辺愛護会(横浜市)



※活動実績は2018年9月公開ベータ版によるもの